

白方小学校だより

白 方 の 風

【学校教育目標】自ら学び考え、心豊かで
健やかに生きる児童の育成

令和7年度
No.6
東海村立白方
小学校
2025.5.9
児童数 450 人

ゴールデンウィーク中に事故やけががなく
健やかに過ごせましたこと、本当に良かったと
思っております。保護者の皆様のご配慮ご支援
のお陰であると改めて心より深く感謝いたしま
す。

いよいよ24日(土)(雨天順延)の運動会
へ向けた練習が本格的に始まる時期になって参
りました。児童一人一人が仲間と協力して自分
や学級の目標を達成できるよう、教職員一同精
一杯支援して参ります。体操服の洗濯、水筒の
準備など大変お世話になりますが、どうぞよろ
しく願いいたします。

1年生の入学を歓迎する会

～6年生が1年生の入学への歓迎の思いを込めた
会を開きました。～

4月30日の3校時に6年生が1年生の入学を
歓迎する会を開きました。実行委員会を中心に準
備を進め、この日を迎えました。まず、1年生
の入場を花のアーチで出迎えました。次に実行
委員長から、不安なことがあるかもしれませんが、
6年生がいるので安心してくださいといったメ
ッセージを送りました。次に「運動場には遊具は
5個以上あるか、ないか」といった白方小のク
イズを出して、白方小のことをクイズを通して
知ると共に、楽しい時間を作りました。

1年生は、自分たちの50倍以上の日数を学校
に通って大きく成長した6年生の姿に憧れの眼
差しを向けていました。入学を歓迎する会を自
分たちで考え計画して開催した6年生に敬意を
表します。



SDGS (サステイナブル・デベロプメント・ゴールズ) について
～学習をする際に、SDGSのどの目標に関連した学習を
を行っているかロゴを提示しながら学習しています。～

SDGs は英語の Sustainable Development Goals (サステイナブル・デベロプメント・ゴールズ) の頭文字をとったものです。2015年9月25日、国連総会にて、持続可能な開発のために必

要不可欠な向こう15年間の、新たな行動計画『我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ』(Transforming our world: the 2030 Agenda for Sustainable Development、または単に「2030 Agenda」とも表記する。)が採択され、2030年までに達成すべき持続可能な開発目標(SDGs)として、世界的目標が示されました。それがSDGsです。地球での暮らしを続けていくために、みんなで達成したい17の目標として掲げられているので、その目標が自分たちが学習していることと関係があるといったことに意識が向けられるよう、学習に関連するSDGsのロゴを掲示しながら学習を進めるようにしています。

また、各学級で決めた学級目標がSDGsのどの目標と関係しているか考えることを通して各学級の目標を達成するために自分たちが取り組んでいることが、SDGsの達成にも関係していると感じることができるようになっていきたいと考えております。



東海村の花「スカシユリ」

～スカシユリの苗が大きくなってきました。～

1985年(昭和60年)3月に東海村発足30周年を記念して「スカシユリ」が村の花に制定されました。スカシユリは本州の北部に分布して、村では砂丘に群落が見られていました。花は真夏に咲き、明るく情熱的で、太陽に向かって咲くことから発展向上を意味し、村を象徴するにふさわしい花ということで決めました。しかし年々個体数が減少していることから、村では増殖事業に取り組んでおります。その一環として本校では、昨年度種子をいただき6年生(現中学校1年生)がプランターに種を撒き栽培を始めました。種子を撒いた初年度は花が咲かないのですが、土の中で冬を越した球根(木子)から今年は大きな株が育ってきており花が咲く可能性が高くなっています。先輩が撒いた種が今年花開くことになります。夏に太陽に向かって咲くスカシユリの花を今から楽しみにしております。

